

# チャペル週報

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。

これこそ、キリスト・イエスにおいて、

神があなたがたに望んでおられることです。

(テサロニケの信徒への手紙一 5:16 18)



ランパス記念礼拝堂

2008.10.6 ~ 10.10 No.15  
関西学院宗教センター

---

☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

- 10月6日(月) 神 中 井 志 磨 (D3)  
経 音楽チャペル 関西学院聖歌隊  
人 上ヶ原フィルハーモニック
- 
- 10月7日(火) 神 大 坪 哲 也 (M1)  
文 田 淵 結 (宗教主事)  
社 いのちを考える③ 榎 本 てる子 (神学部准教授)  
法 音楽チャペル 関西学院聖歌隊  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 山 本 俊 正 (宗教主事)  
総 Eco-Habitat Kwansei Gakuin '08 夏のフィリッピンワークキャンプ体験
- 
- 10月8日(水) 神 『主の祈り』シリーズ① 向 井 考 史 (神学部教授)  
社 社会学部・経済学部合同音楽チャペル  
経 フルートとアコーディオンコンサート 於：ランバス記念礼拝堂  
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)  
商 岩 野 祐 介 (神学部助教)  
人 嶺 重 淑 (宗教主事)  
理 開講礼拝「理工学部とMastery for Service」尾崎幸洋 (理工学部教授・学部長)  
総 鎌 田 康 男 (総合政策学部教授)
- 
- 10月9日(木) 神 『主の祈り』シリーズ② 土 井 健 司 (神学部教授)  
文 音楽チャペル ゴスペルクワイア (P.O.V.)  
社 上ヶ原ハピタット  
法 音楽チャペル 関西学院聖歌隊  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 English Chapel Richard J. Stinson (宣教師)  
総 Joseph DeChicchis (総合政策学部教授)
- 
- 10月10日(金) 院 中 道 基 夫 (神学部准教授)  
神 音楽チャペル ゴスペルクワイア (P.O.V.)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宣教師)  
経 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
人 住 野 公 平 (人間福祉学部職員)  
理 「発想の転換」松 木 真 一 (宗教主事)
- 

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

10月10日(金) 総合教育研究室のために 中 條 道 雄

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於：宗教主事室

---

## 出会い 再会 神様の導き

榎 本 て る 子

1980年代後半、私は神学部で学んでいました。丁度その頃、関学ではじめて盲導犬を連れて福祉を学ぶ竹下（旧姓 村上）八千代さんに会いました。盲導犬の名前はいりあ、とってもかわいい盲導犬だったのでみんなの注目でした。はじめての盲導犬という事で、周りがどうしたらいいのか分からず、彼女の仲間が、「仕事中は目を見ないで下さい、触らないで下さい」、という盲導犬に接するエチケットマナーというピラを私達に一生懸命配っていたのも印象的でした。

彼女は関西学院大学理学部を卒業し、就職。そして23才の夏、当時付き合っていた人との海へのドライブの帰りに、カーブの向こうからセンターラインを超えて飛び込んできた対向車と交通事故となり、一瞬に光を失われました。光を失ってから3カ年をどのような思いで過ごしてきたのかを書いた本が、音景色（ミネルヴァ書房 1983）です。そして1998年には、内観を通して出会った自分、又自分を越えたものについて綴った音しずく（ミネルヴァ 1998）を出版されました。

私と彼女との出会いは本当に不思議な出会いでした。下宿の方向が同じという私は、当時神学部生として出席していた日本キリスト教団甲子園教会の祈禱会に参加する彼女を車で送り迎えしていました。彼女の仁川のマンションで見た当時出始めた電磁調理器は、なぜか私の脳裏に焼きついています。

学校を卒業して、私はカナダに留学し、10数年後に不思議な再会がありました。京都に戻って様々な活動をしていた私は、京都ライトハウスで講演をする機会があり、私の名前を見た彼女が講演を聞きに来てくれました。そして、学生時代と同じように彼女を家まで送り、その後一緒に聖書研究会を始めました。また彼女はその当時、京都で同じように人生の途上で失明した人達が集まり、歌を歌ったり食事をしたりするグループをされており、そのグループ活動を、私が代表をしていたバザールカフェというカフェで月に2回してくれていました。

いりあを連れて上ヶ原のキャンパスで福祉の勉強をされておられた八千代さんは、こうして卒業しても内観を通して自分自身の人生を振り返り、神様と出会い、出来る事を神様から与えられた環境の中でコツコツとされておられたことを知り神様のなされる事の偉大さを感じました。

（神学部准教授）

秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いいたします。

期 間：10月6日（月）～10日（金）

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

フルート&アコーディオンのタベ

バッハ、モーツァルト、ドビュッシー、フォーレ、バルトーク、ピアソラなどバラエティに富んだプログラムをお届けします。

出 演：山村有佳里（フルート）、ディヴィッド・ファーマー（アコーディオン）

日 時：10月8日（水）17時30分開演

会 場：関西学院ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

主 催：関西学院宗教活動委員会

入場無料

第178回ランバス演奏会

犬賀貴夫（テノール）& 峯口弥生（ソプラノ）のタベ

「畑道也先生に捧ぐ」

日 時：10月16日（木）17時開演

会 場：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

主 催：宗教センター

出演者プロフィール

**犬賀 貴夫・いぬが たかお（テノール）**

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。同大学院オペラ研究室修了。1998 - 99年度国際ロータリー財団国際親善大使としてスペインに留学、ペドロ・ラヴィルヘン氏に師事。神戸市混声合唱団に6年間在籍、合唱を中心にオペラソロも演奏。関西学院高等部音楽科教諭。山村弘氏に師事。

**峯口 弥生・みねぐち やよい（ソプラノ）**

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。同大学院歌曲研究室修了。日本シューベルト協会推薦ドイツ歌曲演奏会、日本歌曲のタベ等に出演。渡辺弓子、上木惇の各氏に師事。関西歌曲研究会会員。

**長谷川千彰・はせがわ ちあき（ピアノ）**

神戸女学院大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻卒業。中村美生子、奥村智美の各氏に師事。兵庫県立加古川東高等学校非常勤講師。姫路市立広嶺中学校コーラス部伴奏ピアニスト。加古川音楽家協会会員。

大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、下記のとおりチャペルアワーを開催しています。どうぞご参加ください。

10/10（金）アンドレアス・ルスターホルツ（宣教師）

10/17（金）田淵 結（大学宗教主事）

10/24（金）アンドレアス・ルスターホルツ（宣教師）

いずれも18：00～18：20 1405教室にて